

1 専門家による支援

① 訪問支援（導入支援）

○導入支援医療機関数の内訳

<参考>

		R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度
支援実施医療機関数		9	10	11	9	7	11
再掲	所在地						
	区部	4	5	8	6	5	3
	多摩地域	5	5	3	3	2	8
	200床未満	4	4	7	6	5	8
前年度からの継続		5	-	-	-	-	-

※R元から年度をまたいでの支援を可能とした

○現状分析・課題抽出支援：4医療機関

■プロセス

- 主に医業経営アドバイザーによる支援
- 7回程度訪問し年度を通じて現状分析、課題抽出、改善計画策定までの支援を行う。
- 職員へのアンケートやヒアリングの実施により明らかになった現状と課題を報告書にもまとめ医療機関へ提供する。
- 医療機関が課題の改善のために計画を策定し、アドバイザーはその策定をフォローする。



■申込みのきっかけ

- 昨年度に都が開催した医療勤務環境改善セミナーを聴講し、勤務環境改善の必要性を痛感した。
- 医師の働き方改革を踏まえ、医師の労働時間短縮に係る課題を整理したい。
- 労働基準監督署から指導を受けたのをきっかけに、院内の勤務環境全般の見直しを図りたい。

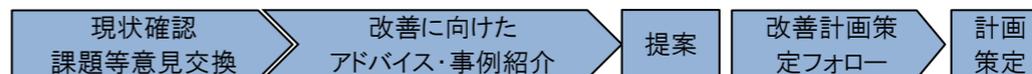
■実施状況

- 1件は最終報告書を医療機関へ提供した。
- 1件はコロナ対応により途中で支援中止（昨年度からの継続）
- 2件は支援を継続中（来年度へ継続予定）

○課題選択型支援：5医療機関

■プロセス

- 労務管理相談は医療労務管理アドバイザーが、医業経営相談は医業経営アドバイザーが支援（医療機関の状況によっては合同で支援）
- 医療機関が選択した課題に対し、助言や事例紹介等により、改善の方策を提案する。
- 課題の改善のための計画策定をフォローする。



■申込みのきっかけ

- 昨年度現状分析・課題抽出支援を受け抽出された課題について、継続して支援を実施してもらいたい。（医業経営相談）
- 病院で策定した勤務環境改善に係る計画をもとに、現場の声を反映させながら具体策を考えていきたい。（医業経営相談）
- 労働基準監督署の監査をきっかけに、労務管理の改善を図りたい。（労務管理相談）
- 宿日直許可申請を検討しており、労働基準監督署へ相談しに行くにあたりアドバイスが欲しい。（労務管理相談）

■実施状況

支援内容	件数	進捗状況
医業経営相談	2	
離職率の改善	-	
院内コミュニケーションの改善	-	
業務の効率化手順	1	最終報告書を医療機関へ提供(昨年度から継続)
人材基礎力育成	1	昨年度に組織力向上支援を実施し、今年度にヒアリングから実施予定であったが、コロナ対応により支援中止。落ち着いたら再度申込み予定。
労務管理相談	3	
労働時間管理	1	支援継続中(昨年度から継続、来年度へ継続予定)
雇用契約・人事制度	1	改善計画書を策定し終了(昨年度から継続)
両立支援制度	-	
ハラスメント・メンタルヘルス対策	1	支援継続中(来年度へ継続予定)
計	5	